

松下幸之助記念財団 研究助成
研究報告

【氏名】濱崎 友絵

【所属】(助成決定時) 東京藝術大学音楽学部

【研究題目】

トルコ共和国建国期における音楽の西欧化——イスタンブル音楽院設立に至る経緯をめぐって——

【研究の目的】

1917年に誕生したイスタンブル音楽院の前身「ダーリュル・エルハーン Dārül-elhân」は、西洋音楽とオスマン古典音楽の両部門を抱え、男女に等しく門戸を開き音楽教育を展開したトルコ初の公立音楽学校であった。トルコ古典音楽の教授に、より比重を置いたダーリュル・エルハーンであったが、1923年のトルコ共和国成立後、1927年に「イスタンブル・コンセルヴァトワル(イスタンブル音楽院)」と西欧風の名称に改称されたことを契機に、トルコ古典音楽の教育を完全に廃止し、西洋音楽教授機関としての役割を付されることになる。過去約五百年間に渡って受け継がれてきた伝統音楽を否定し、西洋音楽を「学ぶべき上位音楽」として読み換えてゆく過程と背景にはどのような議論と葛藤が横たわり、いかなる力の理論が存在したのか。これまでほとんど未着手の領域であったイスタンブル音楽院設立背景の詳細を検証することで、トルコ共和国建国期の政治、文化の変革期におけるトルコ音楽の西欧化の一例を提供することが本研究の目的となる。

【研究の内容・方法】

本研究では、上記の目的を達成するため、(1)両音楽学校の設立背景の概要、(2)ダーリュル・エルハーンにおける西欧化の進展の実相、(3)音楽院体制変革をめぐる議論、という三つの視座を設定した。

研究を遂行するにあたって、まず二次資料を中心に、上記(1)両音楽学校の設立背景にかんする概要の整理を試みた。1914年に設立された「ダーリュル・ベダーイ(芸術学校)」を前身とし誕生したダーリュル・エルハーンは、西洋音楽およびトルコ古典音楽の二部門を保持し、定期的に両部門の演奏会を催していたが、教育省主導で設置された芸術委員会により1926年にトルコ古典音楽部門の教育廃止が決定され、校名もイスタンブル音楽院へと改称されるに至る。これは「音楽における近代化」を象徴する存在として役割がイスタンブル音楽院へ付与されるとともに、国家的要請により公的な場からオスマン時代の「過去の遺産」の払拭が、ハードおよびソフトの両面において目指された結果とみなすことができる。

また上記(2)および(3)については、一次資料の調査と収集が必要とされたため、2010年2月にイスタンブルのアタテュルク図書館を中心に集中的な資料調査をおこなった。これら調査を通じ、ダーリュル・エルハーンが1924年から26年まで刊行した機関誌『ダーリュル・エルハーン・メジウムアス』全7巻分の資料とともに、同音楽学校が1926年から出版を開始したトルコ民謡集、およびトルコ古典音楽譜例集が現存していることが判明した。これらはまさに両音楽学校の転換期に刊行された資料であり、ラウフ・イェクター・ベイら共和国建国期を代表する音楽学者が論説者・編者としてかかわっていることから、本研究にとってきわめて重要な一次資料と位置づけられる。そこで上記(2)の考察にも関連するこれら膨大な楽譜資料の整理と分析に進む前段階として、まず上記(3)音楽院体制変革をめぐる議論を『ダーリュル・エルハーン・メジウムアス』を通して検討することを目指した。なお、本研究で対象としたこれら資料の検証には、アラビア文字からローマ字への転写、さらに日本語への抄訳が必要となり、現在もその読解作業を継続中である。

【結論・考察】

本研究の結論と考察は、現時点での報告と今後の課題を記すことで代えることにしたい。まず機関誌『ダーリュル・エルハーン・メジウムアス』の解説を進める中から見えてきたこととは、同誌が当初は西洋音楽とトルコ古典音楽に関連する内容をほぼ均等に扱っていながらも、巻を重ねる度に西洋音楽への偏重が色濃くなっていったことである。これは1926年のトルコ古典音楽部門廃止に向けての動向が同誌にも反映されていった結果と言えるのではないか。また次々とトルコ古典音楽レパートリーの五線譜化がおこなわれていった事実は、口頭伝承に基づくトルコ古典音楽教育が五線譜による教授、西洋式パフォーマンスによる演奏へ「秩序化」されていったことを物語るものであり、ここにダーリュル・エルハーンからイスタンブル音楽院への転換期における「トルコ古典音楽の西洋化」の実態があったことが指摘される。

今後の課題として、さらに同雑誌内容の読解を進めるとともに、本研究期間中に検証できなかった学校組織や授業カリキュラム、教員や学生の内訳など両機関の細部にかかわる調査をおこない、楽譜資料をめぐっての具体的な音楽的側面での西欧化の検討を通して、イスタンブル音楽院設立をめぐる包括的な論考を進めてゆきたい。

